

都 々 逸

いやなお方の親切よりも 好いたお人の無理がいい  
 散ると心に合点はしても 花の色香につい迷う  
 昔なじみとつまづく石は 憎いながらもあとを見る  
 楽は望まぬ苦勞は承知 苦勞しがいのあるように

つまらない話

ある老夫婦の会話

夫「おい、ストッキングにシワがよってるぞ」

妻「ストッキングなんて、履いてないわよ」



サラリーマン川柳

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 ずる休み したのに誰も 困らない    | 6 痩せるお茶 せっせと飲んで 水ぶとり  |
| 2 ダイエット グラムで痩せて キロで増え | 7 そっと起き そっと出掛けて そっと寝る |
| 3 あれほどに 塾に通って 普通の子    | 8 やめぬのは 意志が強いと タバコ吸い  |
| 4 行列に 並んで見れば 裁判所      | 9 出て行けと 言ったばかりに 追い出され |
| 5 先輩と 気楽に呼ぶな 予備校で     | 10 遅くなる 電話の向こうで 声はずむ  |

経 済 の 時 間

【 隠れ借金 】

隠れ借金とは、歳入不足の国が赤字国債を発行せず、一般会計の一部を後年度に繰り延べたりすることによって生まれた借金のことで、いわば、国が抱えているあまり表面化していない借金のこと。バブル期には税収の自然増などで隠れ借金の返済が行われたが、バブル崩壊後の不況で税収が激減したことから借金が拡大。

江戸のことわざ

【 濡れぬ先こそ露をも厭え 】

濡れる前は少しの露がかかるのも避けていたが、一度濡れてしまったら、もうどんなに濡れてもかまわないということ。過ちを犯す前は慎重だったのに、いったん過ちを犯すとどうにでもなれと開き直るという意味。このことわざも、男女間の密通を言っている。

江戸時代の密通は重罪で、死罪であった。しかし大はやりだった。多くは、町奉行所へ訴えないで、示談で解決された。示談金の相場は七両二分であった。

数学の時間

【 すれちがい算 】

ある列車は、720mの鉄橋を通過するのに35秒かかる。また、長さ2520mのトンネルを通過するとき、列車全体がトンネルにかくれている時間は1分40秒である。この列車の長さは何m?

数学の時間・・答え

前号・52号の答え……5000÷10=500 500×18=9000円

## 歴史への招待

【平家物語】

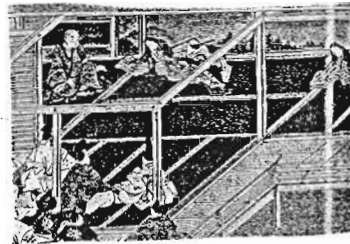
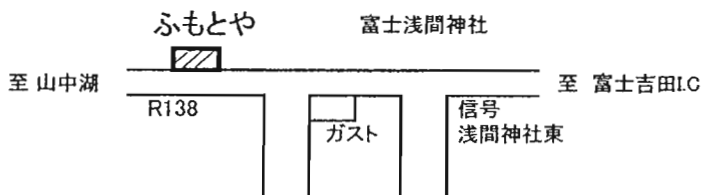
『平家物語』は、「祇園精舎」(巻一)から、「六代被斬」(巻十二)まで五世代、約七十年間に及ぶ平家一門の興亡の歴史を記したものである。

清盛の生きざまに象徴されるような「盛者必衰の理」に照らして、とりわけ滅びゆく者に対する深い共感が虚構の端々からにじみ出るように、表現されている優れた歴史物語である。

平家物語の舞台は平氏の記述が中心であるため、京都とその周辺が舞台となっている。物語の広がりに伴って関東から、九州・鬼界ヶ島まで広範囲にわたっている。

## おいしい「うどん」のお店

【富士吉田市編“ふもとや”】 火曜 休み



## 江戸のことば

【べらんめえ】

これこそ江戸っ子の罵りことばの代表。「べらぼうめ」が変化したものという。

徳川五代将軍綱吉の頃、江戸に、「べらぼう」という名の醜い容貌を見せ物にする男がいたのが由来とか、へらへらしているのが、「べらぼう」とか…、いろいろな説がある。

## 英語でどうぞ

信号機	……	traffic light	横断歩道	……	crosswalk
交差点	……	intersection	改札口	……	ticket gate
車道	……	roadway	時刻表	……	timetable

## 江戸こぼなし

【かな文字】

女郎の部屋で、漢字のいたずら書きをしていた馴染みの客が、「この漢字というやつは、むずかし過ぎて、お前たちにはとても書けまい」と、からかうと、女郎も負けずにやり返し、「なにさ。わっちらは、そのむづかしい漢字がかなで書けるのさ」

## 落語のあらすじ

【芝浜】

酒をやめてまた真面目に働くと言った魚屋の勝五郎は、女房に起こされて市場に出掛け早朝の芝の浜で大金の入った財布を拾う。喜んだ勝五郎は仕入れをやめ家に帰り、仲間を呼んで大酒盛りをしたあげく寝てしまう。翌朝、女房に財布のことを聞くと、知らない、夢だったんだと言われる。酒盛りの代金はどうするのかと詰め寄られ、勝五郎もようやく改心し、それからは酒を断って、人が変わったように働き始める。

## お知らせ

お読み戴いています『かわらばん ナカニワ』そして他にも少々…  
当社ホームページに載っております。是非ご覧下さい。

<http://www.nakaniwa-cons.co.jp>